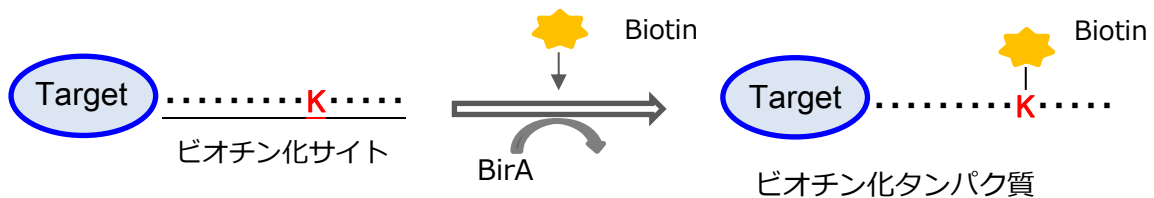


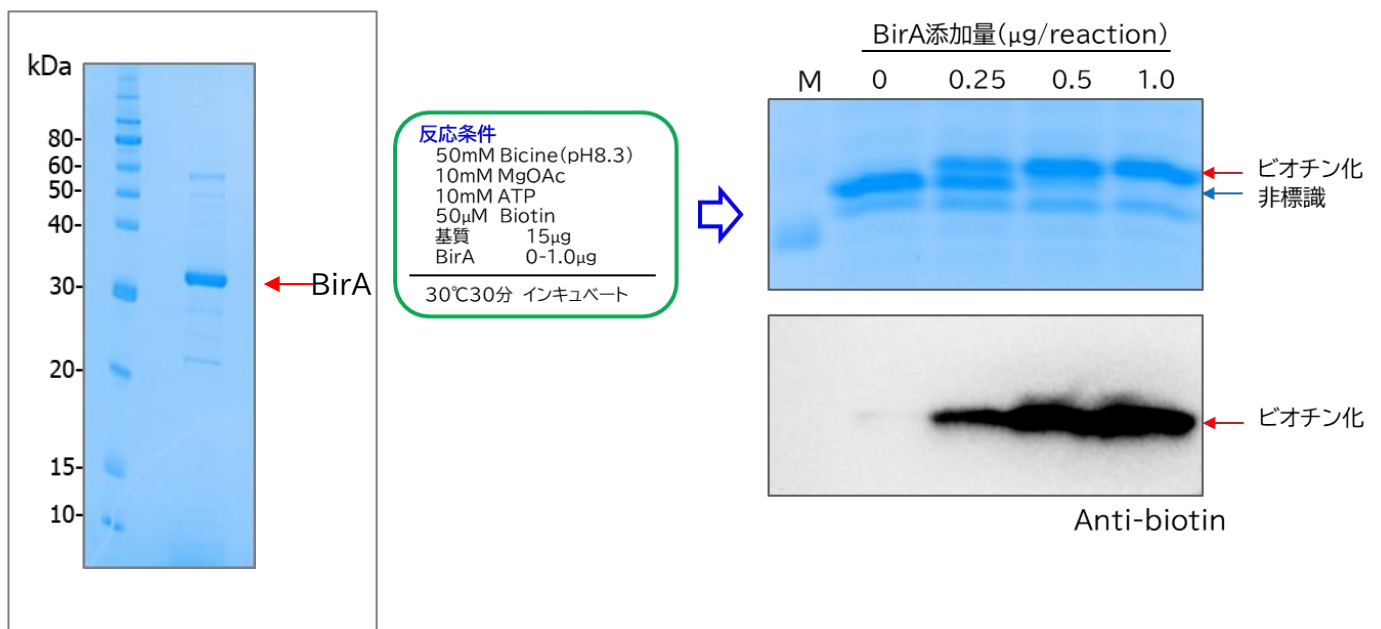
〈組換えビオチンリガーゼ (BirA) の生産と活性評価〉

ビオチンリガーゼ (BirA) は、15 アミノ酸からなるビオチン化サイトを特異的に認識し、ビオチン化サイト内のリジン残基をビオチン化します。そのため、目的タンパク質にビオチン化サイトを導入することで部位特異的にビオチン標識することができます。



【試験】

大腸菌由来ビオチンリガーゼ (BirA) をブレヴィバチルス菌にて生産、Ni キレートカラム精製を行いました。調製したビオチンリガーゼと、ビオチン化サイトを導入したタンパク質を混合し、ビオチン化反応を行いました。その結果、BirA 添加量に依存してビオチンが導入されていることが確認されました。



タンパク質受託発現サービス情報は[こちら](#)